

37 OTA測定システム

F200 - Large-size Hybrid Uhyuehudwrq2Orb fkr lf Chamber

MIMO OTA, WIoT, MTC, WLAN, VDT-OTA, DFF, EMC, wearables, SNF, CATR, eNB/gNB, 5G 3GPPテスト

CTIA W-IoT規格に準拠した各種測定

*CTIAによってlarge form factor deviceと分類された大型デバイス（1辺42cm以上）含む

16x16MIMO, 8DLCC

フルボディファントム + ターンテーブル

適応周波数帯：200MHz～40GHz

外形寸法：3100H×4100W×5100L mm

リバレーションチャンバー（RC）モード：

大型無線機器（1辺42cm以上）の SISO/MIMO, WIoT, MTC, WLAN, VDT-OTA, wearables, EMC測定

最大DUTサイズ：1.5 x 1.5 x 2m

最大DUT重量：300Kg(オプションで500kgまで対応可)

電波暗室（AC）モード：

Far Field(FF)測定・Spherical Near Field(SNF)測定による5Gアンテナ, eNB/gNBの利得・放射パターン特性評価

最大DUTサイズ：1m

最大DUT重量：30Kg

GUIによる完全自動測定（パッチテストによる終夜連続測定も可能です。）

F200は、スターラー付きでありながら電波暗室としても使用できる高度なOTAテストシステムです。全身ファントムを含む、最大2m、500kgの大型DUTを最大16x16 MIMO及び8DLCCで測定することができます。テストモードには、SISO/MIMO, WIoT, MTC, WLAN, VDT-OTA, ウェアラブルが含まれます。また、スターラーを使用したリバレーションチャンバーモードではEMCテストが可能で、電波暗室モードでは遠方界（FF）、球状近磁界（SNF）、eNB/gNB, 5Gの測定（放射パターン・効率・ゲイン）が可能です。

前例のないレベルの自動化と超広帯域の測定環境を提供します。リバレーションチャンバー（RC）モードと電波暗室（AC）モードの変換は、半日以内で完了できます。

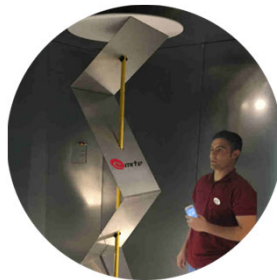
2G / 3G / 4G / 5Gと実際のeNB / gNB、またはVDT-OTAとの共存テストも可能です。オプションとして、最大WLAN 802.11ax DL / UL TCP / UDPTPUTがテストできます。通常のテスト時間は、TRPの場合は1分未満、TISの場合は3分未満です。0.5dBの等方性・0.25dBのSTD偏差に事前校正されます。

Emiteが提供するスペシャル機能



大型機器からウェアラブル製品の 5G OTA評価

1. 2mの大きさ・重量物のDUT評価
2. 市場で最速テスト評価システム



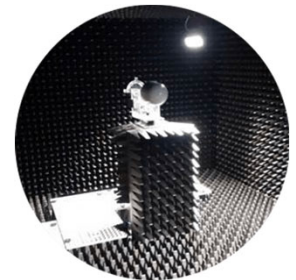
MIMO 機能

1. 8モードのスターラー
2. 多偏波対応
3. 16x16x8DL CC
4. エミュレータチャンネル
5. Real eNodeB



事前特性評価・タイムドメインテスト・EMC試験 チャンネル

1. RMD DS
2. PDP
3. CBW
4. PL
5. STD
6. VDT-OTA
7. RRUs付テスト
8. EMC



アンテナ特性評価

1. Far Field
2. Spherical Near Field
3. 2D/3D 放射パターン
4. Beamwidth
5. Gain
6. Efficiency
7. Axial Ratio
8. 半日作業によるチャンバー変更